



ERINA REPORT発刊にあたって

新潟県立大学北東アジア研究所
所長 中島厚志

この度、新潟県立大学北東アジア研究所では新たに季報としてERINA REPORTを発刊することと致しました。ERINA REPORTの第一号発刊にあたり、所長としてご挨拶申し上げます。

新潟県立大学北東アジア研究所(ERINA-UNP)は、北東アジア地域の経済社会を研究する学術拠点として、旧環日本海経済研究所が蓄積してまいりました人材、知財、ネットワークを全面的に引き継ぎ、2023年4月1日に開設されました。この貴重な蓄積を生かし、当研究所では北東アジア地域に関する経済社会の研究を一層深め、質の高い研究成果を挙げるとともにその成果を広く還元して社会に貢献する所存でございます。

この度のERINA REPORT発刊は、当研究所の成果を広く発信し、様々な教育機関の活動、産業界・企業・行政・NPOなどの北東アジア地域にかかわる諸活動に活用されるよう貢献することを第一義とするものでございます。この観点から、内外研究者による共同研究プロジェクトでの学術的成果を始め、シンポジウム、セミナーなどの諸活動内容について掲載してまいります。あわせて、北東アジア地域を取り巻く世界の国際秩序や経済連携、SDGsの動きに加えて、北東アジア地域と日本および新潟における農業、イノベーション、物流などの幅広い動きについても研究成果などを掲載してまいります。同様に、北東アジア地域の経済社会にかかわる動きを分析し、データとともに解説するデータ特集も毎年掲載してまいります。さらに、今後につきましては、北東アジア地域に特化した研究所の季報として、北東アジア地域に関する研究所外の学術的な成果や活動の掲載も検討してまいり所存でございます。

世界は、技術の進歩や経済・産業の発展などによって大きく変化しております一方、政治経済情勢の不安定化などによっても大きく揺れ動いております。その動きに北東アジア地域も例外ではありません。むしろ、中国の大きな経済発展などで北東アジア地域の動きが日本および世界に影響を与える度合いがますます強まっております。この北東アジア地域の情報を適切に皆様にお届けする手段としてERINA REPORTが活用されるよう、当研究所としても注力してまいります。

当研究所は、ERINA REPORTを通じて重要度を高める北東アジア地域の経済社会に関する研究と活動の成果を広く皆様にお伝えし、皆様の北東アジア地域へのご理解とご発展の一助としていただけることを心から願っております。皆様のご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。